

世界にひとつのオリジナルノートを作ろう

3月26日、町立図書館ほんわ館でイシザワエリさん（ワークショップコーディネーター・東北芸術工科大学院こども芸術領域修士）を講師に迎え、和綴りノート作り教室が開催されました。

和綴りとは、紙を針と糸で縫い留める日本に古くから伝わる製本方法です。教室には小学生から大人までの12名が参加し、イシザワさんが用意した数種類の紙の中からノートの本体となる紙を、また、色とりどりの紙の中から表紙となる紙を選び、オリジナルノート作りを楽しみました。



イシザワエリさん

参加者は、本体に穴を開ける作業や糸で綴じる作業に苦戦している様子でしたが、イシザワさんの指導の下、それぞれの個性が光るノートを完成させました。渡辺萌香さん（豊田小）は、「もったいなくて使えない」と嬉しそうにページをめくっていました。



作業の様子



完成したノート。表紙や綴り糸の色で雰囲気が変わります。

まちの人口

(3月末現在)

人口 **11,689人** (前月比-24人)

(男5,697人、女5,992人)

世帯数 **3,618世帯** (前月比+8世帯)

人の動き (3月届出分) 出生5人 転入35人
死亡12人 転出52人

寄附ありがとうございます



豊田小学校教育後援会（井上重豊会長）より、豊っ子フェスティバル等の行事等に活用してほしいと、金管バンドユニフォーム28着を寄附いただきました。



日本マクドナルド株式会社より、地域防犯活動に役立ててほしいと、長崎・豊田両小学校の新1年生に防犯笛100個が贈られました。



集まれ！コバルトの旗へ 中山コバルト会会員募集！

山形南高（二中・二高）関係者

申込先 事務局 小関（662-2125）
小松（662-5306）

平成28年度総会

日時 平成28年5月14日（土）午後4時
会場 中山町中央公民館

広
告



TOPICS ひまわり広場



まちのホットなニュースをお届けします！

皆さんの身近な情報や写真をお寄せください
政策推進課地域情報グループまで
電話662-2223

柏倉九左エ門家のひなまつり

3月3日から4月3日まで、「柏倉九左エ門家ひなまつり」が開催されました。

中山町は江戸時代、舟運の船着場として栄えました。柏倉家に現存する雛人形の多くは、この頃、舟運により京都などからもたらされたものです。雛人形の装束には、いずれも見事な刺繍が施されており、雛人形を通じて当時の都の優雅な生活文化を垣間見ることができます。

開催期間中は、甘酒の振る舞いや「山形楽奏」による雅楽演奏、「お香を楽しむ会」によるお香体験など、様々な催しが行われ、また、毎週日曜日には町内産の農作物や加工品の販売も行われ、訪れた観光客を楽しませていました。



雛人形では「三人官女」が一般的ですが、柏倉家の古今雛は五人の官女で構成されています。また、官女全員が振袖を着た未婚女性であるのも珍しく、他ではなかなか見ることのできない貴重な雛人形なのだそうです。

雪どけ後の道路をきれいに

3月15日、中山中学校の生徒が、学校周辺や通学路のごみ拾いを行いました。

この活動は、通学の時間を有効活用して町をきれいにしようと生徒会執行部が企画し、全校生に呼びかけて実施したものです。生徒たちは、暖かくなり姿を現した食品トレーやペットボトルなどを拾いながら登校。昇降口で分別作業をしながら、雪に隠れていたごみの多さに驚いている様子でした。

生徒会副会長の工藤樹くん（新3年生）は、「校舎が新しくなり、素晴らしい環境で学ぶことができる。地域の方々に恩返しをしたいと思い企画した」と話し、黙々と集まったごみを取りまとめていました。

中山中の皆さんの善意により美しくなった町の景観を保つため、ごみのポイ捨ては絶対にやめましょう。

